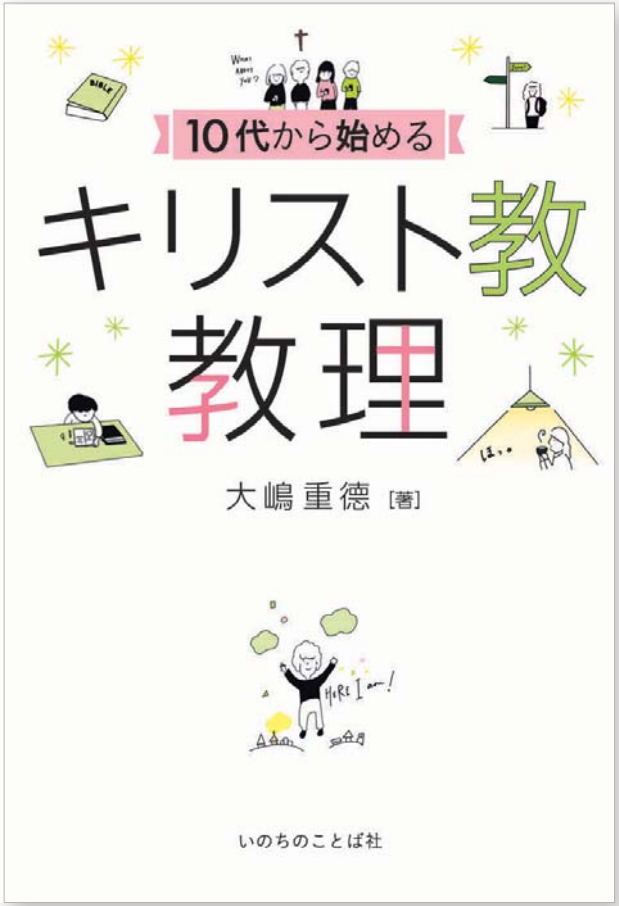
ティーンの
「知りたい」「学びたい」
にこたえる一冊！




# 10代から始める キリスト教教理

## 大嶋重徳 著

学生伝道に20年従事した著者が、聖書・救い・教会などの基本的な教理を若者に届くことばと例話で解説。「何のために生きるのか」「性・恋愛・結婚をどうとらえる？」「自分は本当に救われているの？」などの疑問にも聖書の視点から答える。ユースへのプレゼントや洗礼準備会に最適。

四六判 240頁 定価1,760円（本体1,600円＋税）
ISBN978-4-264-04384-3 C0016
いのちのことば社　卸コード 18055

著者プロフィール
大嶋重徳（おおしま・しげのり）
1997年からキリスト者学生会（KGK）主事となり、学生伝道に携わる。KGK総主事を経て、現在、鳩ヶ谷福音自由教会牧師。太平洋放送協会（PBA）ラジオ「世の光」メッセンジャー。お茶の水クリスチャン・センター副理事長。著書に、『おかんとボクの信仰継承』『朝夕に祈る 主の祈り――30日間のリトリート』（以上、いのちのことば社）、『若者と生きる教会』『自由への指針』（以上、教文館）、共著に、『生き方の問題なんだ。』（いのちのことば社）などがある。